



一本道

学校教育目標 「元気と挑戦で 成長を」

西小学校通信No.16

令和6年9月12日

校長 吉田憲一

1 教育実習生、「将来の夢」に一步でも近づくように応援

9月6日、校内を回っていると、3年1組で教育実習生の土肥ななこさんが、算数の授業をしていました。今日が3週間の実習期間のちょうど1週間目です。本人にとって、人生で初めての授業です。担任の鳥井先生が見守る中ですが、子供たちに発問し、意見を出させ、板書し、まとめていました。本校出身であり、「教員になりたい」という思いで、大学で学びながら、この3週間の教育実習で学んでいるところです。「教師という仕事は、ものすごくやりがいがある仕事である。」と強く思っています。3週間の経験が、教育実習生の「将来の夢」に一步でも近づく

ように応援していきます。ファイトー！未来の教師ー！



2 校長室へ4年生がインタビュー、体験こそよき学び

9月10日から、4年生の計7名（1名、2名、2名、2名）が、国語の学習「新聞を作ろう」の情報収集としてインタビューに校長室にやってきました。たくさんの質問をして、メモをして帰りました。例えば、「今、はまっていることは何ですか？」の質問には、

次の2つを答えました。「朝から片手卵割り」



「朝起きてすぐの気温当て」ほぼ毎日行っている2つです。どんな新聞ができるか楽しみです。まさに「体験こそよき学び」です。



西小HP

3 素敵な挨拶ができる班が増えています。

9月12日、南門で挨拶運動をしました。そして8分館の3つの班の写真を撮りました。班長は5年桑原るきさん、6年生中村りく君、鎌倉なつみさんの3人です。この3つ班は、班全員が気持ちのよい挨拶をした班です。素敵な挨拶ができる班が増えています。「挨拶は人なり」です。

さて、ある保護者が、学校評価アンケート（保護者用）に、次のような子供たちの姿を紹介していただきました。

西小学校の生徒さん達は元気よく挨拶ができる子が多い印象です。交通指導の時元気よくおはようございますと言える子が数名いてステキだなと感じました。

こんな子供は、今までの挨拶の習慣があり、なおかつ、朝から家庭で「回復力」を高めてきた子供たちです。回復力は、睡眠+食事+朝日+運動と言われます。つまり、「早寝・早起き・朝ごはん+徒歩登校」で回復力はしっかりと高まります。

